

# 2026年3月期（2025年9月5日～2026年3月4日）決算短信

2026年4月17日

ファンド名 iFreeETF インドNifty50 上場取引所 東証  
 コード番号 233A  
 連動対象指標 Nifty50指数（配当込み、円ベース）  
 主要投資資産 親投資信託受益証券  
 売買単位 1口  
 管理会社 大和アセットマネジメント株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐野 径  
 問合せ先責任者 (役職名)ディスクロージャー部長 (氏名)川根 浩志 TEL 0120-106212

有価証券報告書提出予定日 2026年 5月28日  
 分配金支払開始日 2026年 4月10日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2026年3月期の運用状況（2025年9月5日～2026年3月4日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,027	(100.0)	0	(0.0)	5,027	(100.0)
2025年9月期	3,686	(100.3)	△11	(△0.3)	3,675	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026年3月期	1,892	882	225	2,549
2025年9月期	1,962	1,170	1,240	1,892

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2026年3月期	5,042	15	5,027	1,972.17
2025年9月期	3,698	22	3,675	1,942.57

#### (4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2026年3月期	2
2025年9月期	8

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

	第2期 2025年9月4日現在 金額(円)	第3期 2026年3月4日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	11,035,769	15,153,914
親投資信託受益証券	3,686,864,023	5,027,012,621
未収入金	329,770	270,000
流動資産合計	3,698,229,562	5,042,436,535
資産合計	3,698,229,562	5,042,436,535
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	15,136,000	5,098,000
未払受託者報酬	409,807	497,985
未払委託者報酬	6,762,506	8,217,467
その他未払費用	584,104	1,550,725
流動負債合計	22,892,417	15,364,177
負債合計	22,892,417	15,364,177
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	3,784,000,000	5,098,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△108,662,855	△70,927,642
(分配準備積立金)	437,196	1,821,801
元本等合計	3,675,337,145	5,027,072,358
純資産合計	3,675,337,145	5,027,072,358
負債純資産合計	3,698,229,562	5,042,436,535

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

	第2期 自2025年3月5日 至2025年9月4日 金額(円)	第3期 自2025年9月5日 至2026年3月4日 金額(円)
営業収益		
受取利息	21,608	34,008
有価証券売買等損益	345,638,736	14,237,215
営業収益合計	345,660,344	14,271,223
営業費用		
受託者報酬	409,807	497,985
委託者報酬	6,762,506	8,217,467
その他費用 ※1	1,935,200	2,575,728
営業費用合計	9,107,513	11,291,180
営業利益又は営業損失(△)	336,552,831	2,980,043
経常利益又は経常損失(△)	336,552,831	2,980,043
当期純利益又は当期純損失(△)	336,552,831	2,980,043
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△444,037,936	△108,662,855
剰余金増加額又は欠損金減少額	60,696,250	52,458,620
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	60,696,250	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	-	52,458,620
剰余金減少額又は欠損金増加額	46,738,000	12,605,450
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	-	12,605,450
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	46,738,000	-
分配金 ※2	15,136,000	5,098,000
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△108,662,855	△70,927,642

## (3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第3期 自 2025年9月5日 至 2026年3月4日
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	第2期 2025年9月4日現在	第3期 2026年3月4日現在
1. ※1 期首元本額	3,924,000,000円	3,784,000,000円
期中追加設定元本額	2,340,000,000円	1,764,000,000円
期中一部交換元本額	2,480,000,000円	450,000,000円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,892,000口	2,549,000口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は108,662,855円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は70,927,642円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区分	第2期 自 2025年3月5日 至 2025年9月4日	第3期 自 2025年9月5日 至 2026年3月4日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料及び分配金の支払い事務にかかる諸費用であります。	主に、対象指数の商標の使用料及び分配金の支払い事務にかかる諸費用であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(24,112,096円)及び分配準備積立金(568,613円)の合計額から、経費(9,107,513円)を控除して計算される分配対象額は15,573,196円(100口当たり823円)であり、うち15,136,000円(100口当たり800円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(17,773,785円)及び分配準備積立金(437,196円)の合計額から、経費(11,291,180円)を控除して計算される分配対象額は6,919,801円(100口当たり271円)であり、うち5,098,000円(100口当たり200円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

## I 金融商品の状況に関する事項

区分	第3期 自2025年9月5日 至2026年3月4日	
	1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細を附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券、デリバティブ取引に投資しております。これらの金融商品は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。	

## II 金融商品の時価等に関する事項

区分	第3期 2026年3月4日現在	
	1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

種類	第2期 2025年9月4日現在	第3期 2026年3月4日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	177,882,848	△9,210,787
合計	177,882,848	△9,210,787

## (デリバティブ取引に関する注記)

## ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

第2期 2025年9月4日現在	第3期 2026年3月4日現在
該当事項はありません。	該当事項はありません。

## (関連当事者との取引に関する注記)

第 3 期 自 2025 年 9 月 5 日 至 2026 年 3 月 4 日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

## (1 口当たり情報)

	第 2 期 2025 年 9 月 4 日現在	第 3 期 2026 年 3 月 4 日現在
1 口当たり純資産額	1,942.57 円	1,972.17 円
(100 口当たり純資産額)	(194,257 円)	(197,217 円)